

# 令和4年度大阪エコ農産物の残留農薬分析結果について（10月実施分）

大阪府環境農林水産部農政室推進課

## 1 目的

大阪エコ農産物の安全・安心の確保に向け、農薬の使用状況と残留農薬を調査し、生産者に対して農薬の適正使用の指導を行う。

2 分析期間 令和4年10月24日～10月26日

3 分析農薬の種類 50農薬

4 検査機関 地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所

## 5 分析結果

6種類の作物について、計13検体調査を行いました。

食品衛生法に基づく残留基準値を超える検体はありませんでした。

表 分析結果

作物の種類	エコ栽培基準 (農薬上限使用延成分回数)	分析 検体 数	農薬が検 出された 検体数	検出された農薬の成分名		残留濃 度(ppm)	残留 基準値 (ppm)
水稻	7	7	2	検体1	エトフェンプロックス	0.10	0.5
				検体2	ジノテフラン	0.02	2
さつまいも	0	1	0	—		—	—
かんきつ (レモン)	6	1	0	—		—	—
こまつな (施設)	3	2	2	検体1	クロラントラニリプロール	0.29	20
					アセタミプリド	0.07	5
				検体2	イミダクロプリド	0.04	5
だいこん	4	1	0	—		—	—
ほうれんそう (施設)	3	1	0	—		—	—

**農薬取締法、食品衛生法、エコ農産物の栽培基準のいずれにおいても問題ありません。**

各作物で検出された農薬成分は適正に使用されたものです。各検出された農薬成分は残留基準値を下回っており、農薬取締法、食品衛生法、エコ農産物の栽培基準のいずれにおいても問題ありません。